

ローマの生活と文化

ローマ人は高度な精神文化ではギリシアの模倣に留まったが、ギリシアから学んだ知識を帝国支配に応用する実用的文化においては優れた能力を見せた。ローマ帝国の文化的意義は、その支配を通して地中海世界にギリシア・ローマの古典文化を広めたことにある。

○ローマの文化

●言語

ローマ人の話した⁽¹⁾ _____ は、近代まで聖職者や知識人の共通語であった。



コロッセオ

●土木・建築

ローマの実用的文化は次の建物に表れた。

⁽²⁾ _____ (円形闘技場、円形劇場)

…ローマ最大の闘技場（劇場）で、剣闘士を戦わせるなどの見世物を開催
パンテオン（万神殿）

…多神教のローマにおいて様々な神を祀るところ

アッピア街道

…ローマ人がつくった最も有名な道路



コロッセオ



パンテオン

●法

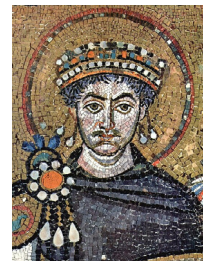
ローマが様々な習慣をもつ多くの民族を支配するようになると、万人が普遍的な法律が必要になった。

→⁽³⁾ _____ が成立し、はじめはローマ市民だけに適用された。

⇒やがて対象を拡大し、帝国に住む全ての人民に適用される万民法となった。



6世紀、ビザンツ帝国（東ローマ帝国）の⁽⁴⁾ _____ が
『⁽⁵⁾ _____』を編纂させた。



ユスティニアヌス帝

●暦

エジプトの太陽暦を受け継いで、

⁽⁶⁾ _____ は太陽暦の⁽⁷⁾ _____ を作りました。

⇒のちに改良を加えられ、現在も用いられる⁽⁸⁾ _____ になった。

●ラテン文学

ウェルギリウス

…ローマ建国までをうたった叙事詩『アエネイス』を著した人物

⁽⁹⁾ _____

…前58～前51年のガリア遠征における自身の記録『⁽¹⁰⁾ _____』を著した政治家

●歴史・地理

(11)

…歴史書『⁽¹²⁾ _____ (⁽¹³⁾ _____)』を著した人物

(14)

…ゲルマン人の生活・習慣を描く『⁽¹⁵⁾ _____』を著し、政治家としても活躍した人物

(16)

…ギリシア・ローマの英雄的人物を比較評論した『⁽¹⁷⁾ _____』を著した人物

ストラルボン

…当時知られていた全世界の地誌を記述した人物

●哲学・思想

(18)

…優れた弁論家で、政治家としてはカエサルと対立

(19)

…ストア派理論に基づく『⁽²⁰⁾ _____』を著した哲学者で、五賢帝の1人

…中国の歴史書に、「大秦王安敦^{あんどん}」の名で登場

●自然科学

(21)

…百科全書的な知識の集大成である『博物誌』を著した人物

(22)

…地球中心の天動説を唱え、後のヨーロッパの天文学に大きな影響を与えた人物

●キリスト教思想

『⁽²³⁾ _____』

…『旧約聖書』とともにキリスト教の教典

(24)

…神と教会への信仰が瀕死のローマ帝国を救うとする『⁽²⁵⁾ _____』を著したローマ帝政末期の人物